



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

'92 8月号

遺跡から出土した焼夷弾

■今から47年前の1945年（昭和20年）7月16日、午後11時32分頃から平塚市は、1時間30分にわたりアメリカ軍の激しい空襲を受けました。いわゆる「平塚大空襲」です。その範囲は平塚駅を中心に2.5km四方にもおよび中心市街地の大半が焼夷弾のため焼失しました。

■当時アメリカ軍が落とした焼夷弾は2種類で一つはM47A2と言われる小型の油脂（ナパーム）焼夷爆弾、他の一つはM17A1という六角棒状のテルミット・マグネシウム焼夷弾でした。グアム島の基地から平塚市攻撃のため発進したB29爆撃機132機が積載するそれぞれの焼夷弾数はM47A2が7,162発、M17A1が3,819発と言われ、平塚ではそのうち積載数の97.8%が投下されました。

■ところで、アメリカ軍の投下する焼夷弾は、集束焼夷弾といわれるもので1発の爆弾に小型の焼夷弾が束にして詰め込まれていました。当時、この焼夷爆弾のことを日本では「親子爆弾」といっています。

■M47A2は6発の小型油脂焼夷弾を、またM17A1は110発のテルミット・マグネシウム焼夷弾を束ねたものでしたから、M47A2は $7,162 \times 6 = 42,972$ 発、M17A1は $3,819 \times 110 = 420,090$ 発の合わせて463,062発の97.8%、約452,874発が2.5km四方に投下されたことになります。

■47年を経た現在でも市内各所で当時落とされた焼夷弾の痕跡を見ることができます。写真は遺跡から出土した焼夷弾ですが地下50～60cmもの深さにほぼ原型をとどめた焼夷弾の姿を見ることは珍しくはありません。これを見たとき当時の人々のことを思うと胸が熱くなることもしばしばです。なぜならこの爆弾のために300人以上の貴い人命が失われている



からです。平和が叫ばれる今日、一人でも多くの人々に「平塚大空襲」の事実を知って頂きたいと思います。

写真：七ノ域遺跡第3地点から出土したM17A1
テルミット・マグネシウム焼夷弾

平塚大空襲の問い合わせ
「平塚の空襲と戦災を記録する会」
事務局 TEL 33-5111

（取材協力：平塚市遺跡調査会）

好評開催中
夏期特別展

おもちゃとあそび

7月21日(火)
~8月30日(日)

■夏休み中ということもあって、たくさんの小・中学生が見学に訪れています。また「こま回し」「めんこ」「お手玉」などで遊んだ子どもの頃の話を話して聞かせているお父さん・お母さんの姿も見られます。ご家族いっしょに是非一度ご覧下さい。

展示の見どころ

■子どもの小遣いで買える小さいおもちゃばかり、約2000点(中田幸平氏寄贈)が展示されています。何と言っても点数が多いのが特徴です。「これ、今でも売ってるね。」「これで、よく遊んだっけ。」というような会話が聞こえています。

■現在の「お菓子屋さん」の様子を本物のお菓子を展示して再現してあります。また、「今の子どもたちが行っている店」(平塚市)を調査結果をもとに地図上に示しています。かつての「駄菓子屋」のような店はなくなりつつありますが、子どもたちにとっては、相変わらず関心の高い店のようです。

■今の子どもたちが遊んでいるめんこやこまが展示されています。「まだ、やってるんだね。」という感想も聞かれます。また、多くの子どもたちが一度は、集める「ガンケシ・キンケシ」「ビーズ」「プラバン」などの子どものコレクションも展示しています。



☆展示室中央にはお手玉やおはじきで遊べるコーナーもあります。

■リーフレット(案内用のチラシ)は絵合わせのパズルになっていて、折って合わせるとおもちゃの絵(写真)が完成します。無料で配布していますので、家に持ち帰り、挑戦してみてください。

特別展記念体験学習 「手作りおもちゃを作ろう」

■身近な材料でできる簡単なおもちゃ、わりばし鉄砲・マジックハンド・へびつかいを作って遊びます。

■開催日: 8月26日(水)

■時間: 10:00~15:00

■場所: 科学教室

■参加: 往復ハガキに住所・氏名・電話番号を記入のうえ、「おもちゃ」係まで

■切: 8月15日(土)

■定員: 30名

■備考: 応募者多数の場合、抽選



☆大人も子どもも一緒になって遊ぶ、体験学習「手作りおもちゃを作ろう」

自由研究110番

第1回
夏休み自由研究相談会
を終えて

「夏休みの自由研究」に
挑戦している君たちへ

■ 夏休みの自由研究で、一番みんなが苦労しているのは、自由研究のテーマがなかなか決まらないことのようにです。研究をどう進めたらいいのか、という相談以上に、何を調べたらいいのか相談に訪れるケースがかなり目立っています。「研究」なんていうむずかしいことばにとらわれしないで、まず、身のまわりの実際のことで、自分がちょっと不思議に思ったことやおもしろいと思ったことがないかどうか点検してみるといい。いいテーマが、案外たくさんあるものだよ。



☆自由研究は夏休み最大の難関

第2回 夏休み自由研究相談会

- 自由研究のまとめについて、博物館の学芸員がみなさんの質問にお答えします。当日都合のよい時間に直接お越しください。
- 開催日：8月25日(火)
- 時間：9:00～12:00
- 場所：科学教室
- 参加：自由

《自由研究相談会に訪れた人》

(第1回・7月24日)

学年	小1	小4	小5	小6	中1	中2	中3
人数	1	3	2	2	1	4	7

今月のプラネタリウム

いん石 -宇宙からの贈り物-

7月18日
～9月6日

夏休み中のプラネタリウム利用案内(7/22～8/30)

投影日： 毎週 水、木、土、日曜日
 投影時刻： 1回目 11:00、2回目 14:00
 観覧料： 100円
 定員： 86名

★途中入場はできません。

★水木土曜の11:00の回は団体予約を受け付けています。詳しくは博物館までお問い合わせください。

★観覧券は1階受付でお求めください。売り切れの場合はご了承ください。

平塚市博物館が紹介されます

TVK「かながわりポート」

8月1日(土) 午前10:20～10:35
 8月8日(土) 午前10:20～10:35(再)

博物館カレンダー

8月の行事予定

1	土	体験学習「簡易実体鏡を作ろう」 漂着物を拾う会 星を見る会
2	日	みんなで調べよう「観察会」 古代遺跡を探す会
8	土	古文書講読会 星を見る会
11	火	入門講座「貝化石を調べよう」
12	水	入門講座「貝化石を調べよう」
13	木	天体観察会「流星群観察」(~14)
14	金	入門講座「貝化石を調べよう」
15	土	平塚の空襲と戦災を記録する会 星を見る会
16	日	体験学習「勾玉を作ろう」
21	金	相模川の生い立ちを探る会 (夏島と「しんかい6500」)
22	土	古文書講読会 漂着物を拾う会 星を見る会
23	日	相模川を歩く会
25	火	夏休み自由研究相談会
26	水	体験学習 「手作りおもちゃを作ろう」 みんなで調べよう「まとめ」
27	木	裏打ちの会
29	土	土曜観察会 星を見る会
30	日	古代遺跡を探す会

9月の行事予定

6	日	体験学習「草木染め」 相模川の生い立ちを探る会 (市内)
12	土	古文書講読会 土曜観察会 漂着物を拾う会
13	日	古代遺跡を探す会
19	土	平塚の空襲と戦災を記録する会 ナチュラリスト講座
24	木	裏打ちの会
26	土	古文書講読会 土曜観察会 漂着物を拾う会
27	日	相模川を歩く会

■星を見る会「夏の星空に親しもう」

星座を探したり、望遠鏡でながめたりして、夏の星空に親しみます。

開催日：8月中の土曜日

(1日・8日・15日・22日・29日)

時 間：19:00~20:30

場 所：屋 上(科学教室集合)

参 加：自 由

備 考：曇・雨天時中止

■土曜観察会

川遊びをとおして、夏の川原の自然を観察します。

開催日：8月29日(土)

時 間：14:20ごろ~

場 所：土屋橋周辺の金目川川原

参 加：自由 下記交通機関を利用、もしくは現地集合

備 考：平塚駅北口バス・ミナ 2 番線

下大槻団地経由秦野行 13:55発

土屋橋下車 14:20頃

雨天中止(確認は当日12:00

以降に博物館まで電話で)

■体験学習「草木染め」

植物の葉などで布を染めてみます。

開催日：9月6日(日)

時 間：9:00~15:00

場 所：科学教室

参 加：往復ハガキに住所・氏名・電話番号を記入のうえ、「草木染め」係まで

切：8月24日(月)

参加費：200円(当日持参)

7/21~8/30 夏期特別展

「おもちゃとあそび」

8/1~9/13 寄贈品コーナー「生物部門」

9/19~10/30 寄贈品コーナー

「博物館実習生の展示」

7/18~9/6 プラネタリウム

「いん石-宇宙からの贈り物-」

9/12~11/1 プラネタリウム 「星の一生」

9/17~ プラネタリウム 学習投影

『あなたと博物館』 17巻5号 通巻191号 ©3000 発行 平塚市博物館

〒254 平塚市浅間町12-41 TEL(0463)33-5111 FAX(0463)31-3949